

ワダイの防災セミナー(2016年度第1回)

熊本地震から教訓を学ぶ

—活断層地震に備えるために—

2016年4月に熊本地震が発生し、熊本県を中心に大分県などでも多くの被害が発生しました。これによって多くの方が、避難所での生活になったこともメディアなどを通して伝えられました。そこで本センターでは被災地へ行かれた本センターの客員教員に熊本地震の発生直後の状況について報告いただきます。

この地震は他人ごとではなく、和歌山県内でも、中央構造線系の活断層が存在しており、いつ地震が発生するかはわかりません。このような地震にどのような備えをしたらいいのかを学ぶ場を提供します。

日 時:平成28年7月27日[水]
午後4時40分～午後6時頃
(受付・開場 午後4時30分より)

場 所:和歌山大学 観光学部棟 T-101
[和歌山市栄谷930]

報告者:片家康裕 本センター客員准教授
(和歌山県危機管理局防災企画課 課長補佐)

***報告終了後、センター員による簡単な解説をします。**
登壇者:此松昌彦、秋山演亮

お申込み:ご参加は当日先着順ですが、事前に下記メールアドレス宛てに氏名、所属をお申し込みいただいた方を優先させていただきます。(参加無料)

※駐車場が少ないためできるだけ公共交通機関でお越しください。

お申込み・お問合せ先:和歌山大学 災害科学教育研究センター

Tel:073-457-8503 FAX:073-457-8535 Email:bousai@center.wakayama-u.ac.jp

